

近畿病歴管理セミナー
未来プロジェクト
第2回
学生・新人発表会

2024/10/19 Sat

13:00~

Opening Remarks

近畿病歴管理セミナー役員よりご挨拶

Session 1

学生による発表

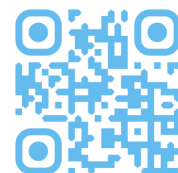
Session 2

近畿の新人による発表

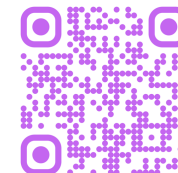
Session 3

会員による職場の紹介 & ネットワーキング

Closing Remarks



近畿病歴管理セミナー



イベント案内

近畿病歴管理セミナー

Kinki Medical Record Administration Seminar

ABOUT US

近畿病歴管理セミナー

近畿病歴管理セミナーは
診療情報というキーワードで
関連するすべての職種の方の学びと
情報交換の場を提供いたします。

- 当会は、近畿の医療施設を中心とした診療情報管理に関する施設会員制の研究会です。昭和42年7月に設立し、診療情報管理業務担当者への教育、情報交換など相互により診療情報管理体制の整備と発展を支援していくことなどを目的に活動しています。
- 小数人数の職場に配属されることの多い診療情報管理士または診療情報管理の担当職員は、自身の所属組織の中での学びの環境が十分といえず、より広い範囲で学びの体制を整えようという思いが会則にも記されています。
- また、求人情報の掲載により会員の人材確保の応援もおこなっています。
- 施設単位の会員制のため、所属施設が会員でなければ当会の事業のすべてを受けていただけませんが、なかには非会員にも門戸を開いた企画があります。
- 卒後の学びの場所の一つに覚えてもらえれば幸いです。

ごあいさつ

昨年、近畿病歴管理セミナーでは新たな企画として、診療情報管理士を目指す学生および卒後3年程度の若手実務者を対象に、日頃の取り組みを発表する機会を設けました。

この企画は、比較的若い診療情報管理士が中心となって計画しております。学生や新人の皆様におかれましては、将来の学会発表の練習や現役で活躍する診療情報管理士と交流する、良い機会になるのではと考えています。会員施設の皆様には、この機会に自施設の診療情報管理部門をPRし、養成校の学生さんと交流する場としてもご活用くだされば幸いです。

また近畿病歴管理セミナーは、診療情報管理学会の認定団体と認められており、当セミナーでの勉強会や研修会など受講すると、時間数に応じて単位を取得することが可能です。診療情報管理学会への参加は敷居が高く感じられたり、遠方であればそれだけで敬遠しがちとなりますが、今回のような取り組みを今後も続けて参りますので、養成校や若手の診療情報管理士の皆様には、ご支援とご参加をよろしくお願いいたします。

準備段階から当日までを総じて、将来の目指すべきキャリア像が描けるような体験になれることをお祈りしています。

開催概要

イベント名	未来プロジェクト：第2回 学生・新人発表会
開催日	2024年 10月 19日 13:00～17:00頃
申込期間	発表 2024年5月1日（水）～ 2024年6月30日（日） 参加 2024年8月1日（木）～ 2024年9月30日（月）
開催会場	新大阪エリアで調整中
参加料	無料
規模	100名程度（調整中）
参加対象	演者でない方（聴講 & 交流） <ul style="list-style-type: none">▶ 当会の会員施設の職員▶ 全国のHIM養成指定校の在学生・教員 演者 <ul style="list-style-type: none">▶ 【新人】 本会の会員施設に勤務する診療情報管理士等で、第二新卒(卒後3年)程度の者。ご相談ください。ただし、初参加の施設の職員は非会員施設でも可。▶ 【学生】 全国のHIM養成校の学生と教員。学年は問わない。

開催概要

学生セッション



新人セッション



Session 1

学術大会を模した発表会。

Session 2

学生/新人のプレゼン練習の機会に。



在学生

発表する人も、聞く人も、
質問する人も、下級生も。
これまでにない経験を。



教員

就職、実習の活動につながる
社会人との接点強化。



新人実務者

学術大会への第一歩。
実務での工夫のアウトプットに
挑戦する機会。



社会人の先輩/上長たち

学生や後輩の発表を聴講自
体も刺激。学生や教員との接
点を持つほか、イベント自体
が人材確保のフィールドに！

Session 3

開催概要

職場紹介 &
参加者の交流
(ネットワーキング)



約200施設を数える近畿病歴管理セミナーの、
会員の有志による職場紹介に足を止めてもよし。
会場を歩き回って、より多くの参加者と話すもよし。

About Our
workplace

About Our
workplace



開催概要

職場紹介 & 参加者の交流 (ネットワーキング)



ネットワーキングについて

- ネットワーキングとは、一言でいうと「異業種交流会」です。
- さまざまな業種や立場の人と気軽に交流できる場という目的で、セミナーや勉強会などとセットで最後に1～2時間程度の時間が設けられます。
- 未来プロジェクトは新たな接点を作ることも目的にしていますので、オンラインではなく現地での開催を前提に進めてきました。
- 学校の生徒や教員と、医療機関の人脈づくりのためのネットワーキングイベントとして、積極的な交流ができれば幸いです。

ネットワークを作るのは何のため？

- > 大切な気はするけど、新しい場に飛び込むのは苦手・・・。
 - > あまり知らない人と話すのは気を遣うから嫌だ。
- わかります。めっちゃわかります。私たちが得意ではありませんでした。

VUCAの時代と呼ばれる、先が見通せない変化の激しい時代にも突入しています。働く期間が長くなる一方、スキルや知識は常にアップデートし続けなければならないのです。どんなに優秀な人でも、1人で全てに対応し続けることは難しいと思います。そうすると、社会で仕事を進めたりキャリアをつくるうえで大切になってくるのが…

とはいえ、新しいネットワークをつくるにはお金も時間もエネルギーも必要です。私たちは、学生も含めてそんなネットワークを大切にしていきたいと思っています。

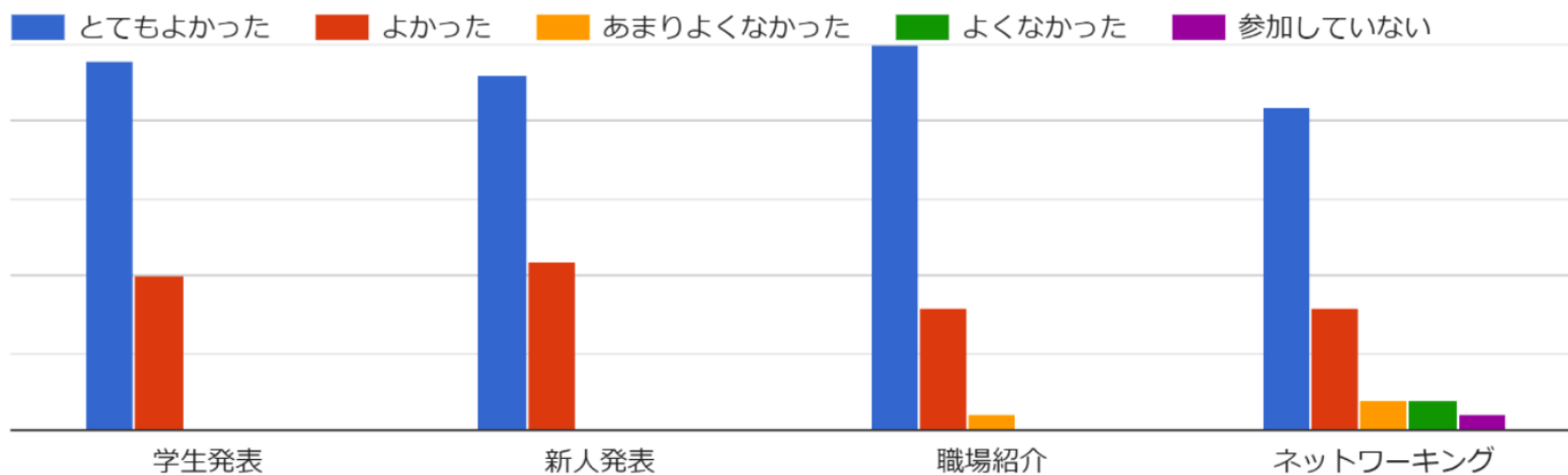
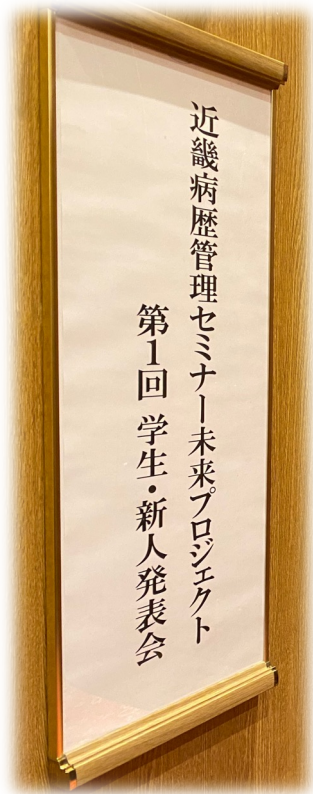
プログラム構成

2024/03/25時点の案です

:	受付開始	
:	オープニングリマークス	
:	セッション 1 : 学生発表	@発表6分、質疑2分 × 人数
:	セッション 2 : 新人発表	@発表6分、質疑2分 × 人数
:	セッション 3 : ネットワーキング & 職場紹介	
:		
:	クロージングリマークス	

前回 (第1回)

参加者数
約70名



前回 (第1回)



在学生

- 司会や議長などをしてくださっている方が、皆さん優しかったので発表の際、緊張がほぐれました。今回のように硬すぎない雰囲気が学生の発表者にとってはありがたかったです。
- 今回、医療従事者の人達のお話を聞く事ができて来年就職なので、心構えをする事ができました。
- ネットワーキングでは初めはあまり自分から話しに行けなかったのですが、徐々にたくさんの人と話すことができ、実際に働いておられる診療情報管理士の方とお話することで色々な考えを持って働いておられることを知りました。

- 慣例化している実習先の施設以外の方と、お話する機会はとても貴重でした。
- 他の学校の先生とも情報交換ができました。
- 学生同士がカリキュラムの差で盛り上がっていた。
- 1年生から連れてきましたが、よい刺激になりました。



教員

前回 (第1回)



新人実務者

- 他病院の診療情報管理室の業務内容について初めて知ることができ、今後の業務に対する課題や改善点が分かりました。
- 今回のセミナーに参加して、キャリア形成について考え、今後の目標をたてることができました。

- 実習に来られる学生さんはある程度学校が固定されています。今回は近畿病歴管理セミナーに加入されていない養成校にもご参加いただいたことにより、新たなつながりができましたし、学生同士の交流もできていたのではないかと思います。
- 普段自分の担当業務以外は関わることがないので、学生発表や新人発表を聞くことで新たな視点を持つことができました。



先輩/上長

いただいた
ご意見へ



参加者

- 直接学生、新人の方と交流できる機会は貴重で有意義な時間でした。 **(特にネットワーキング)**
- 是非2回目も開催してください。

- このたび第2回の開催の運びとなりました。前回のアンケート結果を参考にし、より良いイベントをご提供できるように準備中です。



運営事務局



参加者

- 学生なので、**職場紹介をととても楽しみにしていました。**
- 今後も続けてほしいと思います。

- 学生に対しては、**教育を与える場**ではなく、実務者と会って**お話出来る敷居の低い場所**を目指しています。
- 皆さんのニーズに沿って初めて成功だと思っています！



運営事務局

いただいた
ご意見へ



参加者

- 参加者がもっと増えると、多くの知識が学べるのではないかと思いました。

- 第2回では、参加可能な学生を全国に拡大します。
(万が一、殺到したら近畿での就職を希望している方を優先しようかな・・・)
- 医療機関の参加については、所属施設単位で初めてのご参加の場合のみ、会員以外でも参加いただけます。



運営事務局



参加者

- 学生の発表はとても面白かったが、もう少し読みやすいスライドならよかった。

- そのような感想も非常に重要です。なぜなら、職場でも学校でもプレゼンテーションについての教育の価値観にムラがあるからです。私も同意見のポイントがありました。ここで関係者全員が目が肥えていくことも、隠す気のない狙いのひとつです(^^)

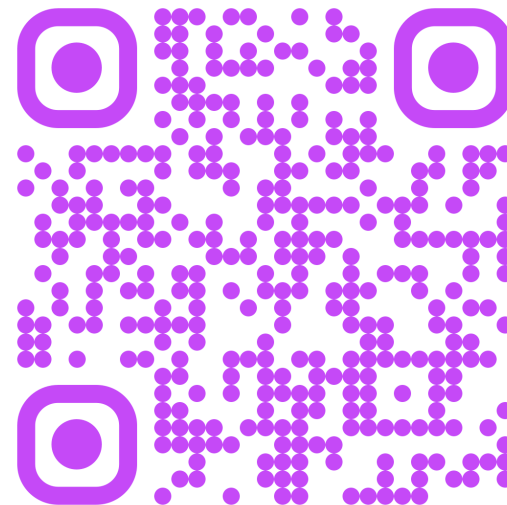
共に学生に成長のキッカケを与えていただき感謝します！



運営事務局

演題の応募

Please site me !



<https://kinzemi.gr.jp/info/miraipj202410>

その他 特に付言すべきことから

権利関係（著作権、個人情報の取り扱いなど）

- 1) 本会は採択後の演題に関する著作権等の権利の主張を行いません。発表者に帰属しますが、学会等に応募している内容については各学会の取り扱いにご注意ください。
- 2) 写真・動画の撮影、発表者の情報の扱いについて
ご提供いただく氏名、所属名、セッション内容などを、お写真を含めて近畿病歴管理セミナーが広報するウェブサイトや会報などにて公開させていただきます。イベント案内(メール、印刷物、ウェブサイト)および外部媒体(メディア)ソーシャル・メディア(SNS)などのプロモーションを含みます。ただし使用は本イベントに関する内容に限って利用致します。
- 3) 本会の演題応募フォームではGoogle Formsを利用しておりますので、入力いただく情報の管理はGoogle社の規約によります。

ポスター

この資料の表紙は、そのまま横向きレイアウトの掲示物としてお使いいただける他、Webサイトには縦向きレイアウトのドキュメントのご用意があります。学生、職員の皆様への広報にお使いいただければ幸いです。

担当者／お問合せ先

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト
第2回 学生・新人発表会 運営事務局

田中龍也 ありまこうげんホスピタル
橋本昌浩 京都橘大学
山本悦子 京都栄養医療専門学校
中嶋康人 公立甲賀病院
竹内僚哉 奈良県西和医療センター
森藤祐史 大阪急性期・総合医療センター

近畿病歴管理セミナー 事務局
(大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 診療情報管理室)
金森ひろ子
松本吉史
E-mail: info@kinzemi.gr.jp

※ご質問は事務局(代表)まで